

編集後記

肝硬変に伴う結節性病変が多段階発癌の過程を経て古典的肝癌に至ることが、臨床病理学的に明らかにされてから久しい。軽度異型結節、高度異型結節を経て、早期肝細胞癌から進行肝細胞癌へと悪性化しながら腫瘤は増大する。各段階の結節内には、より悪性度の高い病変が nodule in nodule として出現する。これらの事実を画像上で証明したのが、門脈血流の低下、ならびに動脈血流の増加を最も高い精度で評価できる動注 CT である。しかしながら、侵襲性が高いことから、動注 CT に代わる検査法が模索されてきた。Kupffer 細胞の数や機能を評価できる SPIO-MRI や造影超音波検査が当初注目されたが、高分化肝細胞癌の一部が Kupffer 細胞を含有するため異型結節との鑑別診断に限界があり、残念ながら決定打とはなっていない。こうした中で登場した EOB-MRI は、多血性病変である進行肝細胞癌の診断のみならず、乏血性病変である早期肝細胞癌の検出と前癌病変との鑑別を高い精度で実現する可能性を秘めた画期的な検査法として脚光を浴びている。

今回の特集は、「早期肝細胞癌の画像診断 update」である。早期肝細胞癌については、その形態病理は定義されているが、生検はもちろんのこと切除標本であっても確定診断は必ずしも容易ではなく、マーカー分子による補助診断も考案されている。こうした事実を意識しながら、EOB 時代における造影超音波検査、動注 CT ならびに SPIO-MRI の今日的意義が論じられるとともに、EOB の取り込みと肝細胞のトランスポーターとの関連も紹介されている。一方、全結節に対して組織診断を容易に得られない実臨床では、EOB 肝細胞相で低信号を示す乏血性結節の自然経過を追うことの意義は大きい。多血化に要する時間と多血化の予測因子が、最も求められている情報である。「EOB-MRI の肝細胞相で低信号を示す乏血性結節は、すべて早期肝細胞癌か？」この命題に対する解は、4 施設の報告からもおのずと明らかになっている。いずれにせよ、EOB-MRI が早期肝細胞癌の画像診断の中心軸になっていくであろうことが実感できる特集である。

肝胆脾画像の編集後記で、信州の四季を折りにふれ紹介してきた。今年は寒冷前線の影響で、4 月下旬の今週ようやく松本城公園の桜が満開となった。遠く青空を背景にくっきりと浮かび上がる北アルプスはまだ残雪をいただくが、新緑の風情も漂い始めている。画像が織りなす濃淡の解説に傾注する中、自然の彩りに思わず心を奪われる季節がやってきた。

(角谷眞澄)

編集顧問

有山 襄 竹原 靖明 望月 福治

編集幹事

二村 雄次 角谷 眞澄 神澤 輝実 工藤 正俊
国土 典宏 棚野 正人 真口 宏介

編集委員

山雄 健次 朝倉 徹 跡見 裕 猪狩 功遺
石川 洋子 市川 智章 伊東 克能
乾 和郎 今井 裕 植木 敏晴
太田 哲生 岡崎 和一 梶原 建熙
兼松 雅之 川崎 誠治 蒲田 敏文
鬼島 宏 木下 壽文 木村 理
熊田 卓 小井戸一光 坂元 亨宇
佐々木 洋 下瀬川 徹 須山 正文
高安 賢一 高山 忠利 竹内 和男
武田 和憲 田中 雅夫 土井隆一郎
長川 達哉 信川 文誠 長谷部 修
廣橋 伸治 本田 浩 眞栄城兼清
前谷 容 松井 修 村上 卓道
森 宣 森安 史典 柳澤 昭夫
山下 康行 山野 三紀 竜 崇正
渡辺 五朗 (五十音順)

掲載広告索引

(五十音順)

エーザイ(株)	表 2
(株)新興医学出版社	表 3
バイエル薬品(株)	表 4

肝胆脾画像(第 14 巻第 4 号)(増刊号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 本誌編集室直通 (03)3817-5714 (担当)藤田・能藤

FAX (03)3815-7802・3815-7982

E-mail: gazo@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kantansui/

2012 年 6 月 15 日発行(隔月 15 日発行)

定価 4,515 円(本体 4,300 円+税 5%)

2012 年年間購読料(送料弊社負担, 税込み, 増刊号を含む 7 冊)

冊子版 27,630 円

電子版/個人 27,630 円 電子版/共有 31,800 円

冊子+電子版/個人 30,630 円 冊子+電子版/共有 34,800 円

☎ 販売部直通 (03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 (株)アイワード ☎(011)241-9341(代)

広告取扱 (株)文京メディカル ☎(03)3817-8036(代)

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. ©2012, Printed in Japan.
- 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有いたします。
- 本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて、業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- **JCOPY** <(株)出版者著作権管理機構 委託出版物>
- 本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。